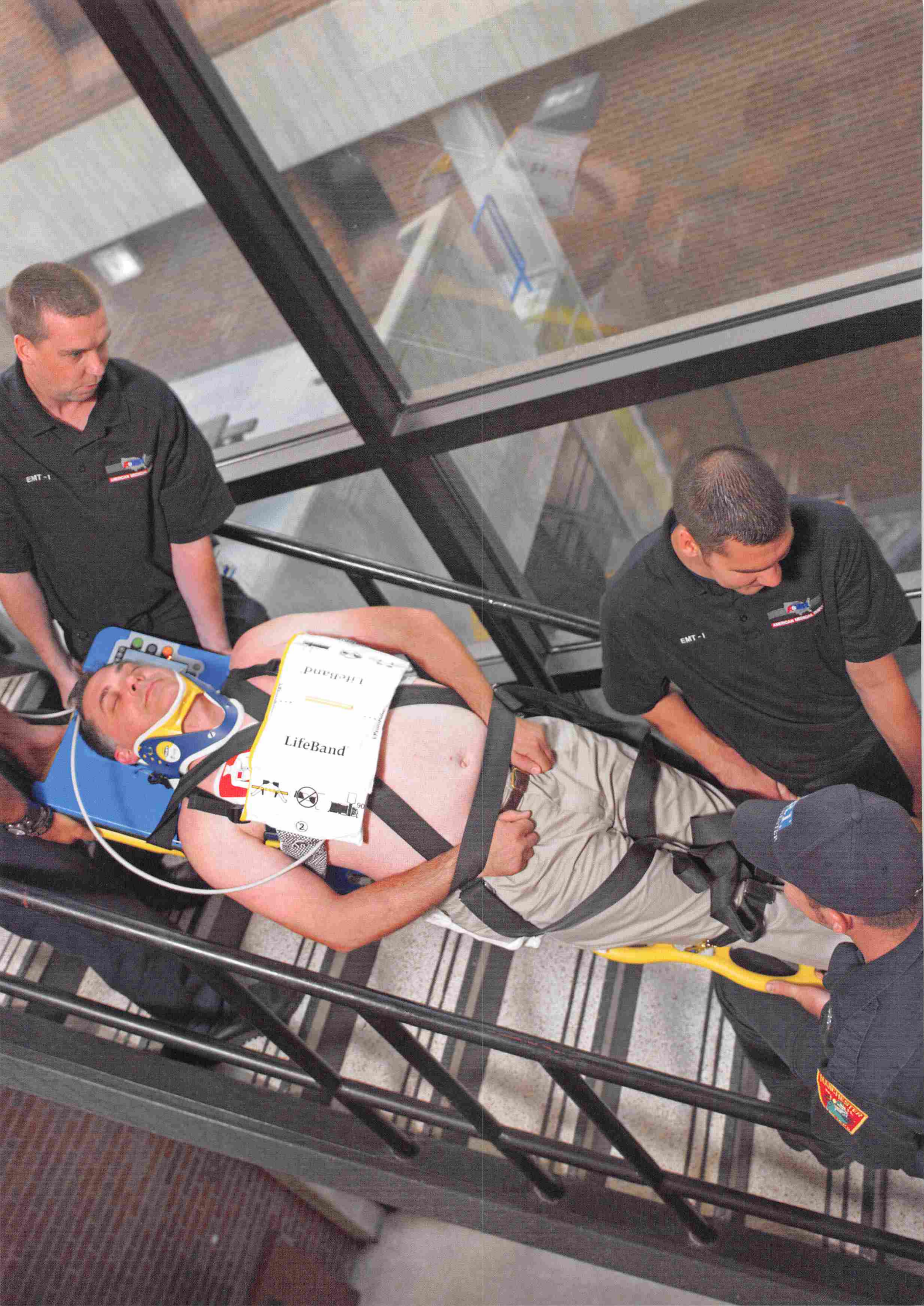


AutoPulse®

ZOLL®



Mechanical CPR



どんな時に

人工蘇生システム＝自動胸部圧迫

は有用でしょうか？

救助者の人数が限られている場合

救急の現場では、限られた人数で迅速に、時には複数の傷病者を運び出し搬送しなければなりません。

人工蘇生システムを使用することにより、安定した圧迫を継続的に提供し、また複数の傷病者がいる場合には同時に別の措置を施すことも可能となります。さらに使い易い装置であれば循環停止時間を短縮することも可能となります。

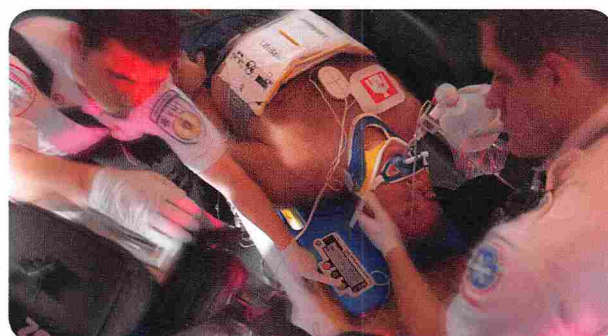


長時間の胸骨圧迫が必要な場合

蘇生処置が長引くと救助者への負担が生じ、胸骨圧迫の質が低下するおそれがあります。人工蘇生システムを使用することにより、質の高い胸骨圧迫を提供し続けることが可能となります。

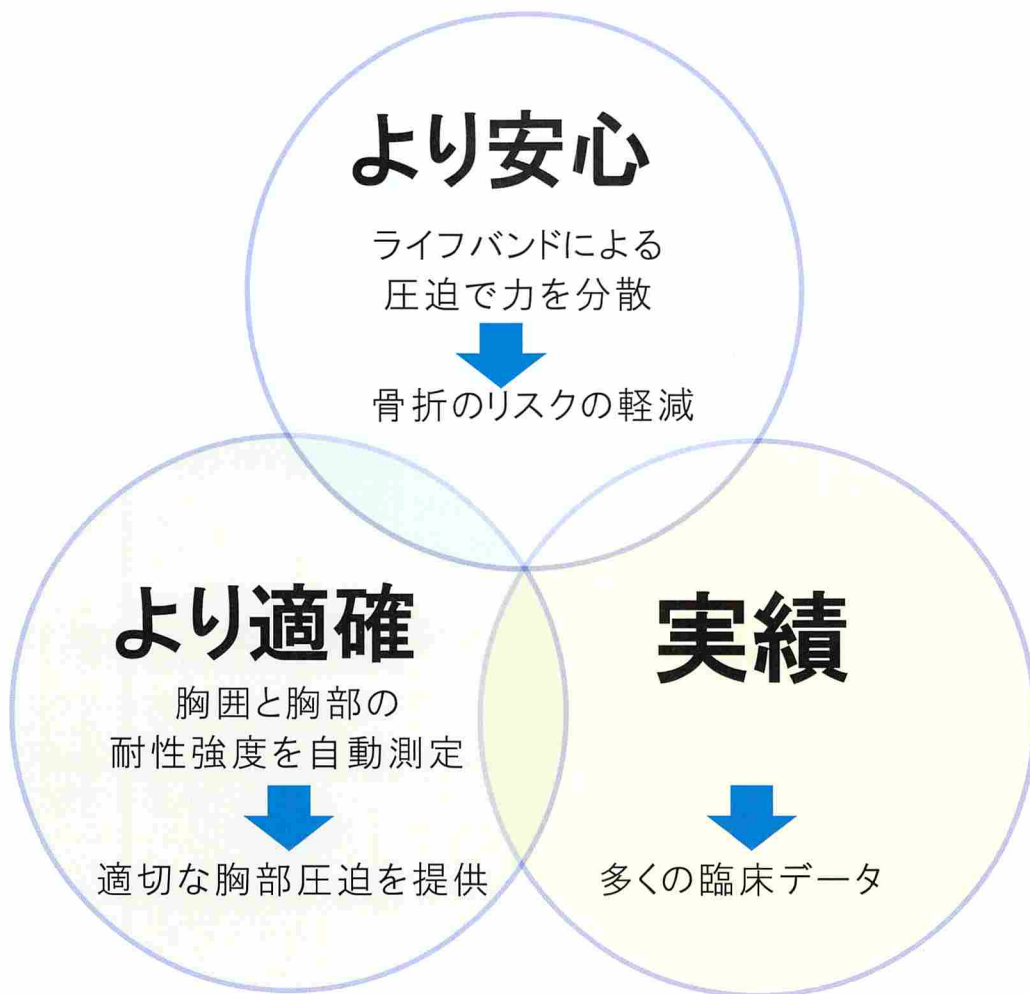
用手での胸骨圧迫が困難な場合

救急車での搬送中や階段の搬送時は、用手での胸骨圧迫が困難な場合があります。人工蘇生システムを使用することにより、圧迫の中断時間を最小限に抑えることが可能となります。また、搬送中の車内では作業を行うことにより、救助者の安全が確保できない場合もあります。人工蘇生システムを使用することにより、傷病者の蘇生だけでなく救助者の安全を確保することも可能となります。



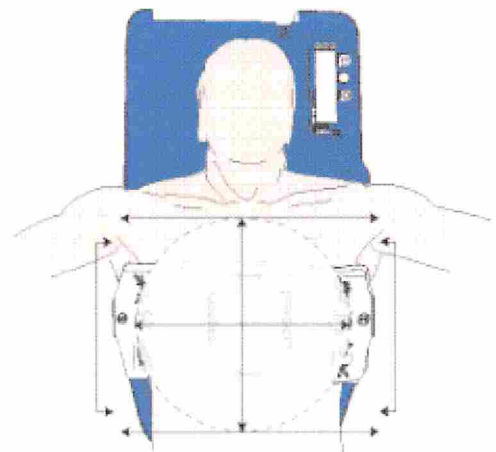
AutoPulse 3つの特長

AutoPulseは、ライフバンドで胸郭の周囲を包み込み、胸部全体を圧迫します。この機能により、より適確で、より安心な圧迫が可能となっています。また、使い易さを重視しているため、訓練を受けたスタッフであれば30秒以内に使用を開始することができます。¹



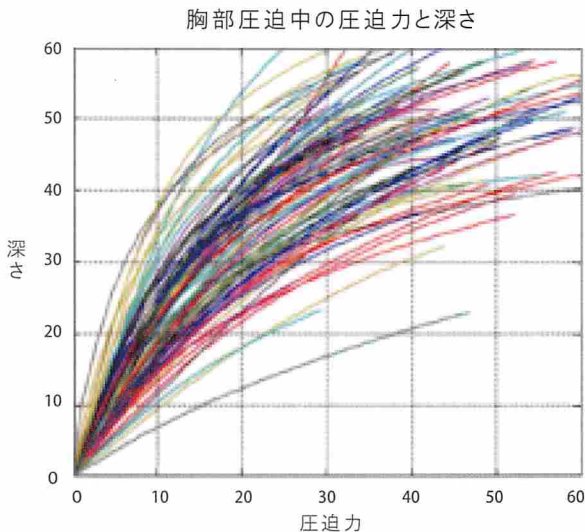
より安心

ライフバンドの使用により胸腔にかかる圧迫力を分散させることで、胸部の各部位にかかる圧力が、用手圧迫時の約10分の1に抑えられます。広範囲に力を分散させることにより、骨折発生の閾値を大幅に下回る適切な圧迫力を維持し、ほぼ正常な血流量が得られるということが、試験結果で示されています。²



より適確

胸骨圧迫を必要とする傷病者の状態はそれぞれ異なります。AutoPulseは起動時に胸骨全体を自動的に測定するとともに最初の6~8回の圧迫で胸郭の耐性強度を判定します。この機能により、患者毎に適した圧迫、すなわち胸腔の20%の圧迫の提供が可能となります。また、十分な圧迫深度を達成するために必要な力は、症例毎に異なりますが、AutoPulseは適切な圧迫が得られるように自動的に力を調整します。



十分な圧迫を得るために必要な力は、症例によって4倍も異なる場合がありますが、AutoPulseは自動的に調整を行います³。

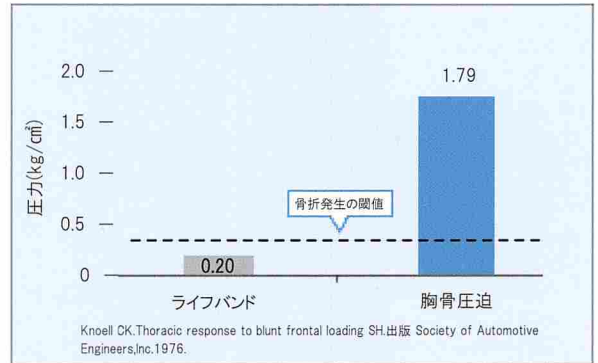
実績

AutoPulseの使用によってほぼ正常な血流量を維持することで、バイタルサインを改善することが、複数の比較研究結果で示されています。また、AutoPulseによる自動胸部圧迫は、用手による胸骨圧迫と比較して、ROSC（自己心拍再開）率が改善することも示されています。

「その他効果が示されている項目」

- ・100mmHgを超える収縮期血圧
- ・90%を超えるSpO₂値
- ・呼気終末CO₂値の上昇

胸部にかかる圧力



自動車産業で実証されたデータによると、胸部にかかる圧力が0.42kg/cm²を超えると、圧迫による骨折の頻度と重症度が上昇します。AutoPulseによって加えられる圧力は、この骨折発生の閾値より大幅に低い値です。

テクノロジー	圧迫力 (kg)	接触面積 (cm ²)
ライフバンド	127.0	645.2
胸骨圧迫	50.0	28.4

局所的圧迫システムにおける力の分布データ

ライフバンドシステムにおける力の分布データ



1. Tomte O, et al. Resuscitation. 2009;80(10):1152-57
2. Halperin HR, et al. J Am Coll Cardiol. 2004;44(11):2214-20.
3. Tomlinson AE, et al. Resuscitation. 2007;72(3):364-70.



診療報酬点数（平成 24 年 8 月 1 日より適用）

J 046 非開胸的心マッサージ

1. 30 分までの場合 250 点
2. 30 分を超えた場合 250 点 に 30 分又はその端数を増すごとに 40 点を加算して得た点数

オートパル人工蘇生システム モデル100 V1.5（本体のみ）

商品番号 **8700-0700-03**

付属品



マルチケミストリーバッテリーチャージャー
商品番号 **8700-0753-03**



リチウムイオンバッテリー
商品番号 **8700-0752-03**



ライフバンド(1パック入り)
商品番号 **8700-0701-03**



ライフバンド(3パック入り)
商品番号 **8700-0706-03**



トレーニング用ライフバンド
商品番号 **8700-0707-01**



専用キャリングケース
商品番号 **8700-000758-01**



トランスポーター
商品番号 **8700-0716-01**



ストレッチャー
商品番号 **8700-0712-01**

仕様

対象	胸囲 76cm - 130cm 胸幅 25cm - 38cm 体重 136kg以下
心臓マッサージ回数	80回 ± 5回/分
圧迫:換気の比率	15:2 30:2 連続圧迫
心臓マッサージストローク	胸部の厚さに対して20%
動作環境	温度 0°C - 40°C 湿度 5% - 95%
チャージャーの充電環境	温度 5°C - 35°C
初期バッテリー稼働時間	一般的な患者の場合、標準30分
電源	バッテリー駆動(36.3V、2.3Ah)
寸法・質量	幅447mm × 高さ76mm × 奥行826mm 9.3kg(本体のみ、バッテリー1.3kg含まず)

医療機器承認番号：22100BZ100013000
一般的名称：電動式心肺人工蘇生器
販売名：オートパルス人工蘇生システム モデル 100 V1.5
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



ゾールメディカル社(米国)は、旭化成グループで、クリティカルケア(救命救急)事業を行う会社です。救急医療の進歩と救命活動に貢献し、同時に臨床、運用の両面で効率を高める医療機器、およびソフトウェア・ソリューションの開発と販売を行っています。

ゾールは、蘇生や救命処置を必要とする傷病者を救うために、除細動、モニタリング、胸骨圧迫ヘルプ機能、データ管理、体温管理などに使用する製品といったテクノロジーを、臨床医、救急隊・消防隊、そして一般の人々に提供しています。

詳細については、www.zoll.comをご覧ください。

旭化成グループは、旭化成株式会社を持株会社とする企業グループで、ケミカル・繊維、住宅・建材、エレクトロニクス、ヘルスケアの分野で事業を行っています。

ヘルスケア事業では、救命救急、人工透析、アフレーション療法、輸血、生物製剤製造等のための、機器およびシステムと、医薬品、診断薬、栄養補助食品を取り扱っています。

旭化成グループの従業員数は全世界で28,000人を超え、100カ国以上のお客様にサービスを提供しています。

詳細については、www.asahi-kasei.co.jpをご覧ください。

昨日まで世界になかったものを。

【選任製造販売業者】

旭化成ゾールメディカル株式会社

〒105-0003

東京都港区西新橋2-1-1

興和西新橋ビル

TEL:03-6205-4544

(救命医療機器事業本部)

www.ak-zoll.com

AsahiKASEI

旭化成ゾールメディカル